

## 2021年度 ユネスコカレッジ講座 受講生募集 !!

～地域遺産の貞山運河を学ぶ～

— 第4弾 石巻・藩政時代の北上川治水と明治政府の北上運河開削 —

日本ユネスコ協会連盟は国内の地域遺産・文化財の保存継承を念頭に「未来遺産運動」を展開しております。仙台ユネスコ協会では2016年度「日本遺産」に認定された『政宗が育んだ“伊達”な文化』を記念事業として取組み、2021年度のこの講座で最後の回になります。

今回は石巻から東名(松島湾)までの約17.5km「北上・東名運河」について学びます。講座では、伊達政宗公が慶長2年(1593)頃から、新田開発と米の流通システムを念頭に北上川の治水工事と石巻港とを結び付けて発展した石巻と明治政府が国際港を睨んで野蒜港の建設と運河の開削に着手した経緯など時代背景を探りながら取組みます。

講師として、石巻市職員の泉田邦彦氏と明治維新スペシャリストの木村紀夫氏をお迎えしました。また、一昨年、詳しく分かりやすいガイドが大好評だった高橋守克氏にも再度ご講演いただきます。この度は特に石巻市教育委員会生涯学習課にお世話になりました。

### 【 講 座 内 容 】

期 日 10月22日(金) 13:30~15:00

開催方法 Zoomでご参加いただきます

- ◆ 講演：北上川の改修と川村孫兵衛(案) 講師:石巻市教育委員会 泉田邦彦氏
- ◆ 講演：明治政府の北上運河開削(案) 講師:郷土史家 木村紀夫氏
- ◆ 講演：北上川治水と北上運河開削(石巻・東松島コース) 日本考古学協会会員 高橋守克氏

※見学コースを講演の形式でお話をします。

主 催 公益社団法人 仙台ユネスコ協会

石巻 石井閘門



### 【 募 集 要 項 】

受 講 料 無料

申込方法 今回は Zoomでご参加いただきますので、招待 URL をお送りするためにメールでお申し込み下さい。

(この情報は申込まれた方との連絡等の他に実施報告以外には使用しません)

申 込 先 公益社団法人 仙台ユネスコ協会 [sendai@unesco.or.jp](mailto:sendai@unesco.or.jp)

申込締切 2021年10月15日(金)



お問い合わせ先 仙台ユネスコ協会

E-mail [sendai@unesco.or.jp](mailto:sendai@unesco.or.jp)

TEL 080-6048-5405(担当 鈴木)